

【3DCGによる試作シミュレーションにより、製造業の営業力強化に貢献】

プラスチック成型加工で長年の実績を有する有限会社藤川樹脂は、VR等の新たなコンテンツを活用した試作サービスを開始し、商談や展示会等でのプロモーションで利用できる3DCGの試作シミュレーションサービスを行っている。平面図面では伝えきれない特徴について、実際に使用している様子をバーチャルに見せることで、実際の使用感をユーザーにイメージしてもらうことが可能となる。

◆ 機械装置の3DCGによる試作シミュレーション

》 言葉では伝えづらい試作品の特徴を3D動画を見ながら説明できる

営業担当者が機械装置の説明をする際に、機械の動作・原理や、仕様について、VRによりパーツを分解して機械内部の動作を見ながら伝えることができる。言葉や図面で伝えづらい特徴をシミュレーション画面を見ながら、顧客に分かりやすく説明できる。

》 CGで制作するため、見せたくない秘匿部分は隠して見せることも可能

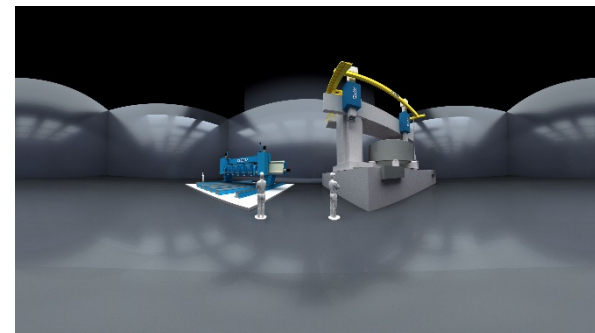
展示会で機械を展示すると、他社に見せたくない構造まで見えてしまう可能性があり、模倣リスクが発生する。3DCGで制作した物をバーチャルに見てもらうことで、見せたくない部分を見えなくすることができるので、写真などで現物をコピーされるリスクを減らすことが可能になる。

》 CGでオプション表示なども簡単にでき、営業力向上に貢献

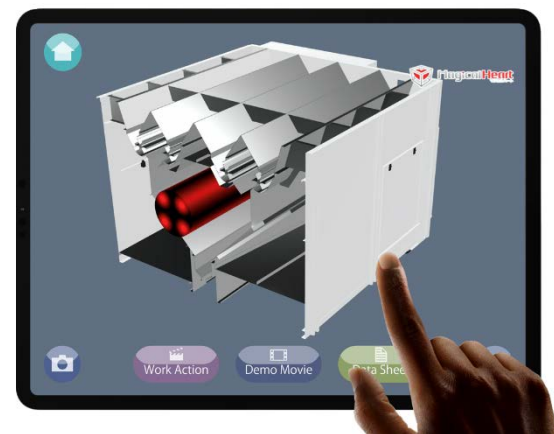
製品のオプション機能の営業時に、オプションを表示した状態と表示しない状態での機械装置の動作を比較確認することができ、さらに、形状や色を選択、変更できるので、営業担当者の訴求力の向上が可能となる。

》 営業資料（図面等）の手戻りが減り、資料作成の時間とコスト削減に寄与

紙媒体での営業資料では顧客からの要望に応じて作り直して何度も訪問する必要があったが、3DCGを活用すると顧客の要望に応じて瞬時に試作品の形状や色の表示を変更することができるようになった。そのため営業資料を作り直す時間の短縮とコスト削減が可能になった。



工作機械のVRによるシミュレーション



タブレットを活用し効果的な営業プレゼンが可能に

【企業概要】

企業名：有限会社藤川樹脂
代表者：代表取締役 藤川 勝也
所在地：大阪府堺市美原区多治井814

URL：http://fujikawa-jushi.co.jp/
TEL：072-350-0559（マジカルハート事業部）
問合せ先：マジカルハート担当 藤川 勝也（TELは同上）